

## 地域に誇りを持ち、社会の一員として生き方を追求しよう

～1年生総合「地域学習」をとおして～

「守山にも魅力がいっぱいあるんだ。」「『自分が楽しめる』『地域の助けになる』仕事を見つけて就職できるようにしたい。」「他の人にも守山の魅力を知らせたい。」「守山にもっと興味をもって、このまちを大切にしたい。」「……

12月から行ってきた地域学習を終えた1年生から、そのような感想が出されていました。

生徒たちは、「自然、芸術、食、海外、歴史、スポーツ、祭り」の7分野に関わって市内の施設等を訪れ、関係の方から話を聞いたり、体験的にフィールドワークを行ったりしました。そして、その活動をもとに班ごとに、さらにインターネット等で情報を収集しながら、自分たちの感想や考えを添えてスライドにまとめました。

2月2日午後からの多目的ホールでの学年発表会では、各学級の代表1班が発表を行いました。各施設を訪問した時の学びが生き生きと語られ、聞く人たちに「守山の魅力」を知ってほしいという思いが強く伝わってきました。写真やイラストを入れてわかりやすくしたり、クイズを取り入れて興味を引くように工夫したりしていました。

伝統の火祭りを絶やすことなく継承していこうとする人々の願い、市内在住の外国人が安心して暮らせる活動をしている方の思い、矢島かぶらの栽培にたずさわる人々の工夫や苦勞、そして守山で劇団を立ち上げて劇を通してまちを盛り上げようとする人々の熱意等を、みんなで共有できたことは本当に素晴らしいことです。



フィールドワーク「矢島かぶらの収穫作業」



校外活動「下之郷遺跡についての学習」



学年での発表会の様子

さて、皆さんは「CSR」という言葉を聞いたことがありますか。

これは、日本語に訳すと「企業の社会的な責任」となりますが、少し説明すると、「会社等は、利益(お金もうけ)だけを目的とするのではなく、社会に対する責任を果たしていくことが必要である。」ということになります。

多くの会社等は、環境活動やボランティア、寄附等、社会や地域住民のために役に立つような活動を行っています。これは一つの例ですが、私たちも一人ひとりが社会の一員としてできることを考え実行することが、地域をより良いものにし、ひいては自分自身の幸せにつながるのだと思います。

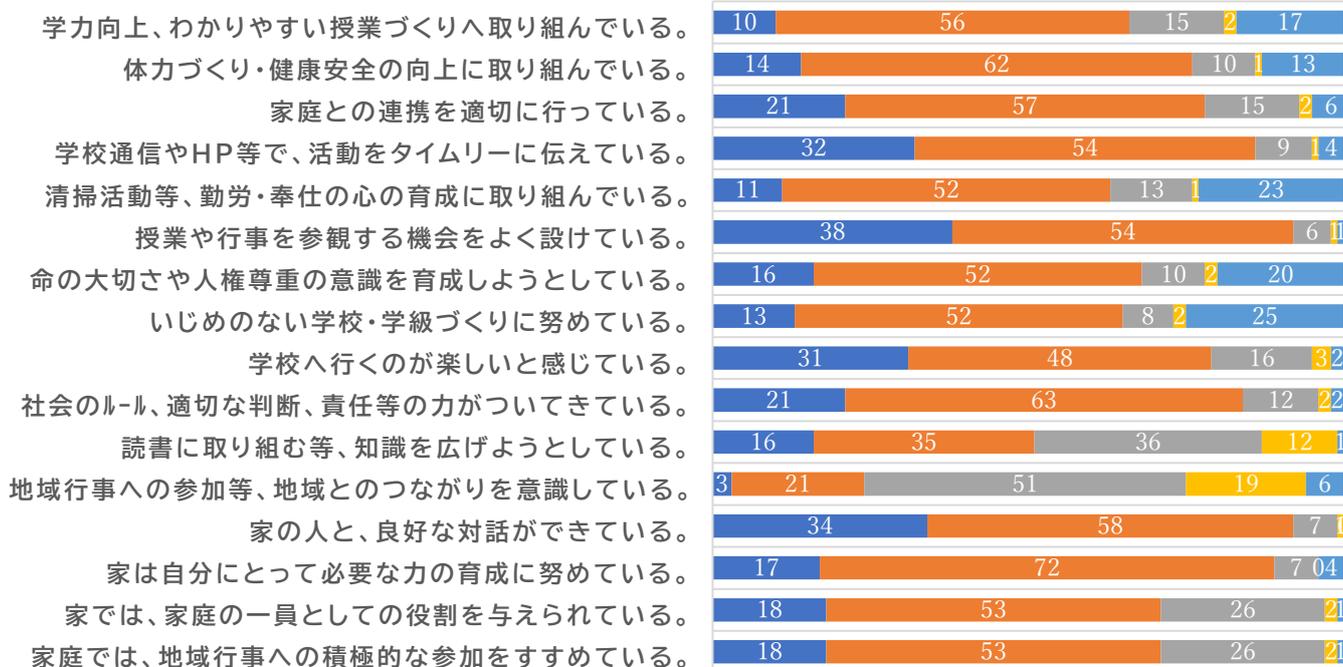
学校での学びをきっかけに、さらに守山市の魅力に目を向け、地域社会の一員としての生き方について考えていきましょう。



過日、実施しました学校評価アンケートについて、結果をお知らせします。  
アンケート結果やいただいたご意見を参考に、今年度の学校運営をふりかえり、次年度以降に活かしていきたいと考えています。

## 保護者アンケート結果

■よくあてはまる ■あてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない ■わからない



アンケートを通しての、学校としての主なふりかえりは以下のとおりです。

- わかりやすい授業づくりについては、重点取組の一つとして取り組んでいますが、さらに努力が必要な状況です。さらに、生徒が主体的に取り組み、学びが実感できる授業づくりに努めます。また、授業・テスト・評価の関連を再点検し、生徒一人ひとりの学習意欲が向上するよう取り組んでいきます。
- いじめのない学校・学級づくりや命の大切さ・人権尊重の意識の育成は、安心して学べる環境づくりのための大切な視点です。そのため、誰もが安心できる居場所のある集団づくりについて、さらに強化して取り組む必要があると考えます。
- ご家庭での親子の対話に関しては比較的良好と思われま。ただ、思春期のお子様の気持ちは不安定ですので、お話を聞いていただく時間を少しでも設けていただき、家庭と学校とが情報を共有して早期に課題に対応できるようにしていく必要があると考えます。
- 地域行事への参加は、コロナ禍の影響で大きく低迷しています。生徒たちが地域の一員として社会参画意識を高め自立していくためにも、地域行事への参加を促していく必要があります。学校としては、体験活動を含めた地域学習を一層推進します。
- 昨年度との比較において、特に肯定的な回答が増えた主な項目は、「授業や行事の参観する機会(11P 増)」でした。一方、肯定的な回答が減った主な項目は、「読書に取り組む、知識を広げる(8P 減)」「命・人権を尊重する意識の育成(7P 減)」でした。



2年生徒美術作品  
和菓子(アイデアスケッチ)  
「お月見を表現。その中にたくさん実った稲を表した。また、稲穂の形を丸にして、お月見のおもちを表し、豊作への祈りと感謝を込めた。」